

水平循環型リサイクルカーペット

ECOS®シリーズ

資源を未来へ



株式会社スミノエ

コントラクト事業部商品部



資源を未来へ【つなぐ】

1 タイルカーペットとは



2

会社概要

会社名	住江織物株式会社 Suminoe Textile Co., Ltd.
本社所在地	〒542-8504大阪府中央区南船場三丁目11番20号
営業品目	インテリア事業(カーペット、カーテン、壁紙、美術工芸品など) 自動車・車両内装事業(自動車・バス・鉄道車両等の内外装材) 機能資材事業(電気カーペット、消臭関連商材、航空機の内装材など)

[年表]

- 1883年 創業 手織カーペットの製作を始める
- 1913年 住江織物合資会社設立
- 1930年 住江織物株式会社設立
- 1957年 米国よりタフトカーペット織機を日本で初めて導入し国産化を開始
- 1980年 タイルカーペットを日本で初めて生産開始
- 1990年 使用済みペットボトルから再生ポリエステル系「スミロン®」を生産を開始
- 2006年 リファインバース株式会社に資本参加
- 2011年 水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」を発売
- 2020年 排水処理が必須で、大量の水・電力を使用する「後染め」方式を廃止し、「原液着色系」を全タイルカーペット製品への使用
- 2021年 中部圏・近畿圏にて新たに産業廃棄物回収業者と協業を発表。
回収網の拡大・拡張をスタート。

3

インテリア内装材メーカーとして



・大量に生産消費するだけでよいのか？

・作り続けるだけでよいのか？

⇒ カーペット × サステナビリティ？

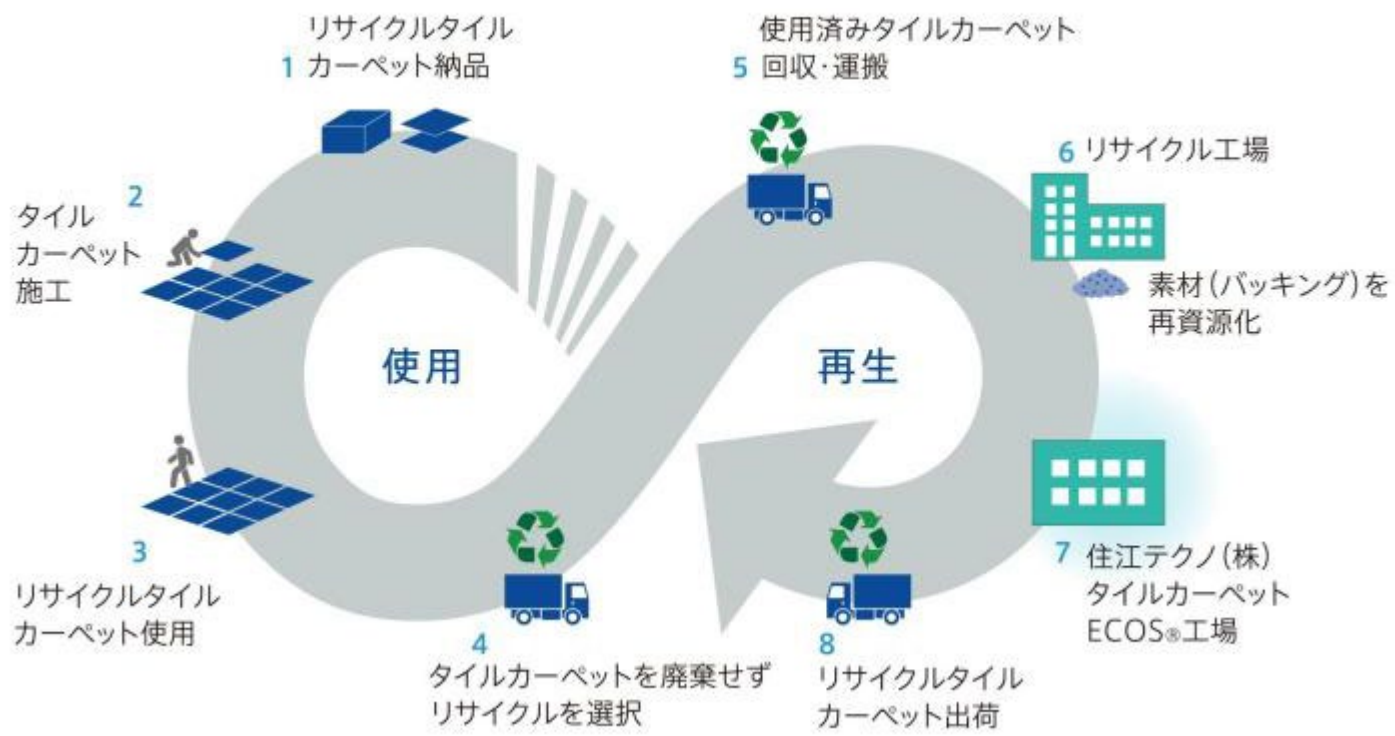
資源循環

廃棄物削減

4 ECOSタイルカーペットとは

使用済廃タイルカーペット裏面の塩ビ樹脂を再資源化
バックキング材として再度利用したリサイクルタイルカーペット

水平循環型リサイクルシステムについて



4 ECOSタイルカーペットとは

使用済廃タイルカーペット裏面の塩ビ樹脂を再資源化
バックング材として再度利用したリサイクルタイルカーペット

①品質

- 高い再生材比率
- CO₂排出量を削減

②安全

- 再生材原料を限定
- 由来を明確に管理

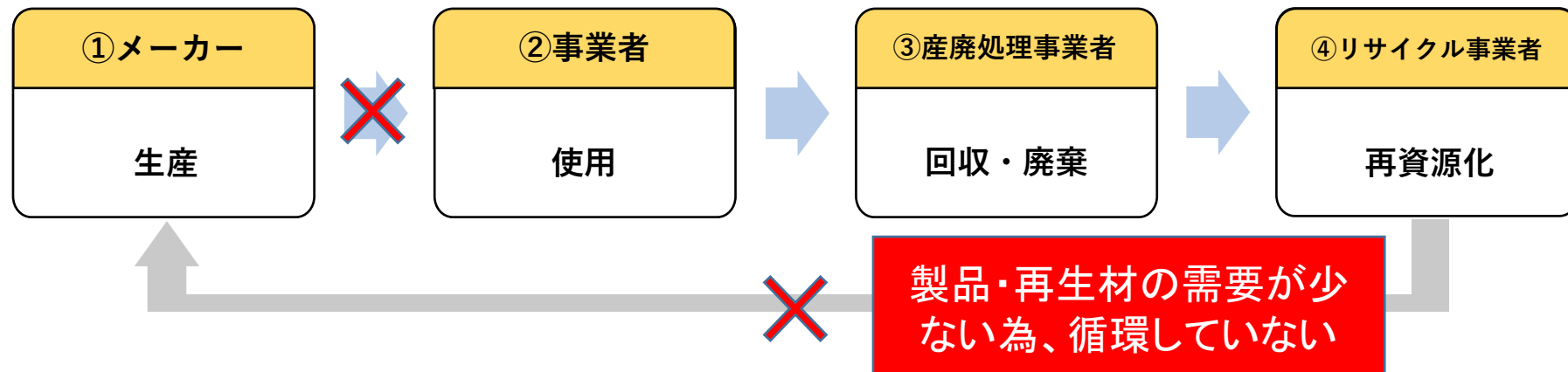
③コスト

- 従来品と同じ価格
- すべての製品に標準
装備し常備在庫化

インテリア製品としてお客様に環境商材の
豊富な選択肢を提供

5 水平循環型リサイクル実現への課題

課題



施策

回収・循環の仕組みを構築

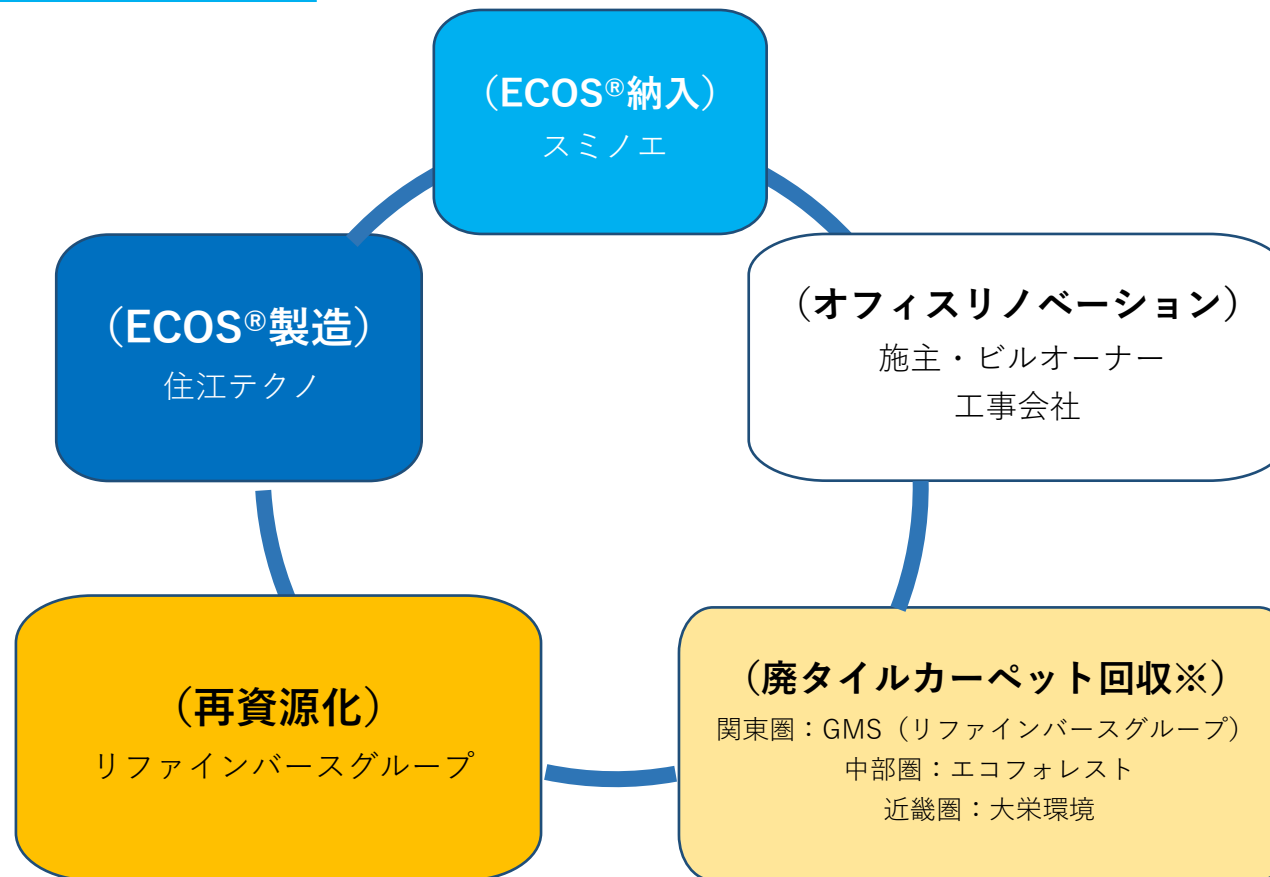
再生材を最適に活用する専用ラインの新設

環境影響を明確にするために、ECOSタイルカーペットのLCA評価を実施

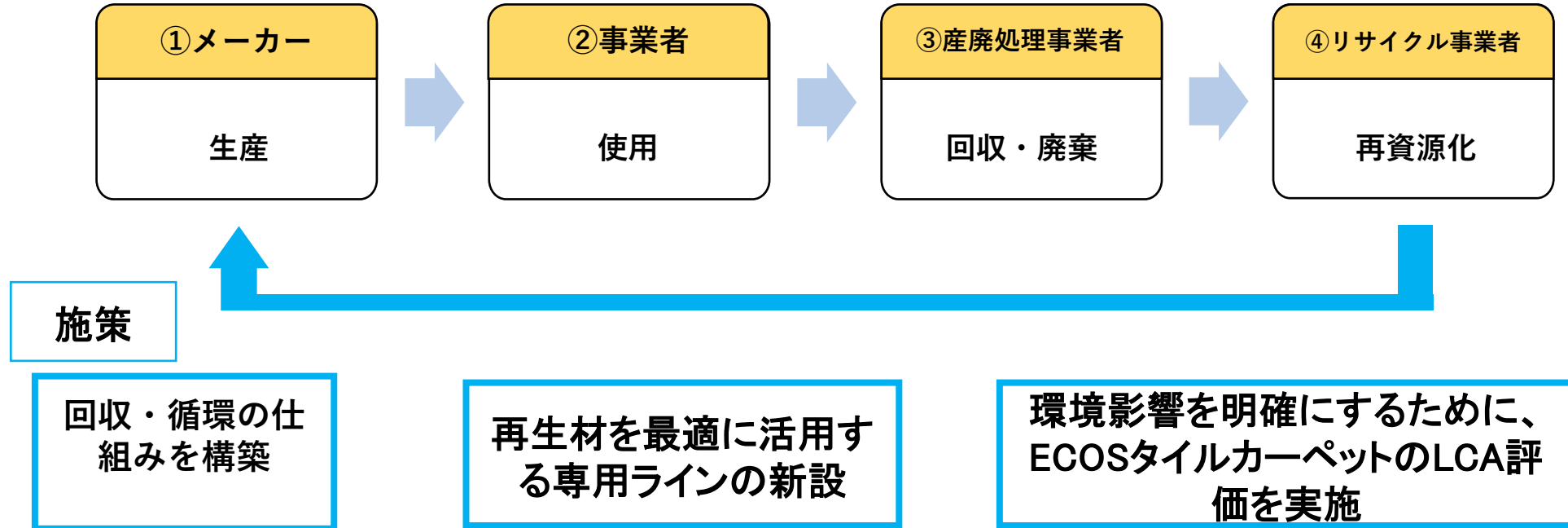
5 水平循環型リサイクル実現への課題

水平循環フローの完成

※回収するタイルカーペットを日本製に限定し、再生材の由来を明確にしてリサイクル段階での品質・安全性を高めています。
※廃タイルカーペットの引取りは委託契約が必要となります。



5 水平循環型リサイクル実現への課題



これにより循環する仕組み＝サーキュラーエコノミーを構築
ステークホルダーがWin-Winな関係となる

6 お客様にとってのECOSタイルカーペット

お客様

色柄などデザインを自由に選択し使用



自動的にグリーン購入となる

お客様自身が環境負荷低減の取り組みに無理なく貢献できる
新たな形の解決方法をご提供できる

6 お客様にとってのECOSタイルカーペット

○累計環境負荷低減量

- ・10年間に削減した廃棄物量 112,000t
- ・10年間に削減したCO2削減貢献量 118,000t-CO2

※当社調べ(発売から10年(2011年6月—2021年5月)経過した時点)



第22回 グリーン購入大賞
大賞受賞



資源を未来へ【つなぐ】

カーボンニュートラルの時代になっても
循環社会への取り組みは続いていく